

一般社団法人日本循環器看護学会 平成 27 年度臨時書面理事会議事録（返信結果）

日 時：平成 28 年 4 月 27 日（水） メールにて書面理事会
返信締切：平成 28 年 5 月 9 日（月）

（添付ファイル）

平成 27 年度臨時書面理事会議事次第（平成 28 年 4 月 27 日開催）

返信用紙

資料 1 ホームページトップページデザイン案

資料 2 日本脳卒中学会学術集会合同シンポジウム依頼文書

資料 3 日本クリティカル看護学会ホームページ相互リンク依頼文書

資料 4 循環器病対策の在り方に関する検討会（仮称）の設置について（案）

資料 5-① H28 改定 医療技術評価一覧（看保連）

資料 5-② H28 改定 要望項目評価状況（看保連）

資料 6-① H28 看保連 事業計画

資料 6-② H30 年度に向けた看保連 基本方針

資料 7 災害看護に関する情報提供（日本看護系学会協議会）

審議事項

1 ホームページトップページのデザイン案について（ホームページリニューアル WG 池亀委員長）（資料 1）

ホームページリニューアルにともなう委託業者につきましては、株式会社アカリデに決定し、秘密保持契約が成立いたしましたことをご報告いたします。

今回、株式会社アカリデよりトップページのデザイン案（資料 1）をご提案いただきましたので、このデザイン案を進めていきたいと考えております。ご審議をお願いいたします。

デザイン案の解凍パスワードは gFV0zrwd です。

→承認されました

意見

（前田理事）

デザインに統一性があり、とても見やすいと思います。

（深谷監事）

学術集会と教育セミナーへのリンク表示はもう少し大きくわかりやすい所に欲しいです。

2 日本脳卒中学会との合同シンポジウムについて（国内交流委員会 池亀委員長）（資料 2）

平成 29 年 3 月に大阪で開催予定の STROKE 2017（第 42 回 日本脳卒中学会学術集会（会長 国立循環器病研究センター病院長 峰松一夫先生）での最終日のメインイベントの一つとして、日本脳卒中学会・日本循環器看護学会合同シンポジウムの開催についてご依頼がありました。

国内交流委員会にて検討しました結果、テーマの再考、および座長、演者について、田村理事にご推薦いただくという方向で、お引き受けすることをご提案いたします。ご審議をお願いいたします。

→承認されました

意見

（田村理事）

この学会では、毎年日本脳神経看護研究学会から看護分野として、脳卒中看護について、独自にテーマを決め参加しております。日本循環器看護学会からも参加し、脳卒中についてそれぞれに学問の交流を深める機会とすることができると思います。

3 日本クリティカルケア看護学会との HP 相互リンクについて

（広報委員会・国内交流委員会 池亀委員長）（資料 3）

日本クリティカルケア看護学会より、ホームページ相互リンクについて、ご依頼がありましたので、ご審議をお願いいたします。なお、今後、ホームページ相互リンクについての内規などを作成する予定です。

→承認されました

報告事項

1 厚労省 循環器病対策の在り方に関する検討会の委員について (宮協理事長) (資料4)

3月末に厚労省より、「循環器病対策の在り方に関する検討会(仮称)」の設置に際して、本会からの委員の参画の依頼が理事長宛に参りました。厚労省からの依頼では、三浦副理事長に委員として参加頂きたいとのご指名がありましたので、回答までに数日しか時間がなかったこともあり、理事長の判断で三浦副理事長に検討会委員として参画頂くことに致しましたのでご報告致します。

なお、検討会とは別に、心臓WG、脳WGの開催が予定されており、三浦副理事長の脳WGへの参加が難しいため、脳WGには、田村理事にWGメンバーとして参加いただくように田村理事を推薦し、先日、厚労省からの了解が得られました。

この検討会は、資料の通り、9月までの短期間での開催でございますが、看護系学会としては、本会のみでの参加であり、三浦副理事長、田村理事には、ご多忙のところ恐縮ですが、本会の代表としてご参加頂き、適宜、理事会への情報提供ならびに意見交換を行って頂ければと存じます。どうぞよろしくお願い致します。

意見

(山田監事)

宮協理事長にはご報告いたしました。がん等における緩和ケアの更なる推進に関する検討会(厚生労働省)の委員になりました。対象患者に循環器疾患患者が明記されています。

2 兵庫県看護協会認定看護師教育課程における慢性心不全看護コースの休講について (宮協理事長)

兵庫県看護協会より、当協会が設置・運営している認定看護師教育課程(慢性心不全看護コース)について、平成29年度から休講することを協会の理事会で決定したとの報告を受けました。(協会にて直接伺いました。)

休講の理由としては、協会の重点事項の見直しにより、慢性心不全看護コースを休講とし、訪問看護事業などを強化するとの説明でした。なお、休講についての事前の相談などは何らございませんでした。

循環器病対策が今後強化され、慢性心不全看護CNの方々への期待が大きくなる中での今回の休講の決定については、これまで、コース設置依頼、準備(カリキュラム作成・教員確保・実習施設・非常勤講師の調整依頼など)、コース開設後の支援を含めて、全面的に先生方のご支援のもとに推進して参りました本会にとりましては、大変残念なことでございます。

しかしながら、既に決定されたこととなりますので、今後、新たな施設での教育課程の設置にむけて、積極的に動いて参りたいと存じます。新たな教育機関として、兵庫県看護協会の常務からは、兵庫医科大学・兵庫医療大学などのお名前があがっていましたので、是非ご担当の方にアプローチして参りたいと思います。理事・監事の先生方におかれましても、可能性のある教育機関などがございましたら、私も直接依頼に行かせていただきますので、ご協力ご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

意見

(前田理事)

教育課程休講につきましては、対面理事会の席で、ご説明をさせていただきたく存じます。

3 平成28年度診療報酬改定に向けた医療技術評価および要望書の結果について (政策・診療報酬委員会 山内委員長) (資料5)

平成28年度診療報酬改定に向けた医療技術評価および要望書の結果についてご報告申し上げます。

医療技術評価(看保連分)一覧表(資料5-①)をご覧ください。今回、看保連より20項目について医療技術評価提案書を提出し、「3.リンパ浮腫複合的治療」、「7.リンパ浮腫に対する複合的理学療法」、「15.認知療法・認知行動療法」、「16.下部尿路機能療法」の看護技術が評価されました。

続いて、要望項目の評価状況(看保連)(資料5-②)をご覧ください。要望内容が反映されたか否を○・△・×で

表中に表示されております。×以外が反映されたとみなされます。「Ⅰ地域包括ケアシステムを支える看護の機能への評価」については、12項目中3項目。また、「Ⅱ効率的・効果的な医療につながる看護の専門性への評価」では、13項目中2項目が反映されました。本学会から提出した「緩和ケア診療加算の算定要件の見直し（適応疾患の拡大）」については、今回の診療報酬改定には反映されませんでした。

意見

（宇都宮理事）

診療報酬改定に向けてはデータの集積やSRなど膨大な作業と専門性が必要になります。委員だけの活動には限界がありますので、作業部会やWGなどの下部組織も必要ではないかと思えます。

4 看保連社員総会（平成28年4月25日開催）について

（政策・診療報酬委員会 山内委員長） （資料6）

看保連社員総会（平成28年4月25日開催）についてご報告申し上げます。

看保連の平成28年度の活動計画と平成30年度診療報酬・介護報酬同時改定に向けた基本方針が提示されました（資料6-①②）。特に次回の同時改定では、医療・介護の切れ目のない提供体制の構築、効果的・効率的なチーム医療の推進を重点においた方針が示されました。

本委員会では、循環器看護領域の診療報酬獲得に向けて、「緩和ケア診療加算の算定の見直し」、ならびに「慢性心不全患者の再入院予防」について取り組んでまいりました。これらは、看保連の基本方針で重点要望に組み込まれている「効果的なチーム医療」、「外来看護の機能強化」、「看取り期における本人・家族とサービス提供者の意思疎通の促進」などとも合致するものであり、さらに重点的対応が求められる分野として「心疾患」が位置づけられていることから、今後も継続してエビデンスの蓄積、さらに関連学会との連携強化（特に内保連）の活動を進めていきたいと考えております。理事の先生方におかれましては、診療報酬や政策に関するご意見や情報提供などがございましたら随時本委員会へご連絡いただければ幸甚です。何卒よろしくご意見申し上げます。

連絡事項

1 日本看護系学会協議会 熊本地震被災者に対する情報提供について （資料7）

日本看護系学会協議会より、下記の連絡がありました。また、被災地で活動する際に役立つと思われるチラシ（資料7）を情報提供としていただきましたのでご活用下さい。

日本看護系学会協議会の会員学会の皆様へ

日本看護系学会協議会では、現在熊本地震被災者に対する看護支援をどのような形で行っていくのか、検討しております。動きがありましたら、みなさまには至急お知らせいたします。ホームページにはなるべく早くアップしていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

その一つとして情報提供、情報共有です。現在の被災地の状況から鑑みて、一般の方々に役立つと思われるチラシをお持ちの学会は、日本看護系学会協議会への提供をよろしくお願い致します。

意見

（前田理事）

4月30日から5月2日まで、熊本地震に際し、益城町へ災害支援に行つて参ります。また、状況等につきまして、ご報告させていただきます。

2 理事会の開催日程について （事務局）

臨時書面理事会 : 平成28年5月16日（月）～20日（金）頃に開催予定

第3回理事会（対面） : 平成28年6月25日（土）午後1時から4時

↑訂正 東京 旧榊原記念病院会議室

以上